



境内満開の桜

# 西林寺だより

発行元  
 西林寺門徒総代会  
 広島県安芸郡坂町  
 坂東3-14-17  
 (082)885-0018  
 西林寺  
<https://sairinji.or.jp>



杖のことば

今、いのちが

あなたを生きている

### 近現代150年の歩み(4)

13世普現住任の時、大正10(1921)年に、大谷尊由御門主代行の御巡回(随行長松島善海)がありました。この時、帰敬式受式(法名をいただく儀式)を希望する門信徒が、当山本堂から中村地区の入り口まで長蛇の列をつくりました。昭和20(1945)年にも勝如門主の御巡回が計画されましたが、戦局の悪化にともない中止となりました。

また普現は、大正9(1920)年より2期8年、本願寺の総代会衆(国でいう代議士)を拝命し、大正12(1923)年には、白無紋法衣終身着用を許され、備後教区管事就任・門主代行として和歌山・兵庫両県下を巡回されました。

昭和2(1927)年には、本願寺特選会衆を拝命されました。戦時中の梵鐘の供出を免れたのも普現の苦心によるものです。まさに勸学普教に次ぐ山中興の傑僧です。

昭和24年に往生されますが、その功勳により特授二等が追贈されました。



第13世住職普現

## 3年ぶりの御正忌報恩講

コロナ禍で中止になっていた、真宗門徒にとつて最も大切な「御正忌報恩講法座」が、西昭寺のご住職をご講師に迎えて、3年振りにも勤まりました。

大連夜(15日夜席)と御正当(16日昼席)の二座に亘る『御伝鈔』拝読や「おぜんさい」も久しぶりで、御開山聖人のご遺徳を偲び「知恩」の確認をしながらも、ほっこりとしたひとときのご縁でした。



「御正忌報恩講法座」と「盂蘭盆会」に併せて、仏教婦人会の皆さまに「御鉢米(西林寺のご尊前へのお供え)」をつないでいただきました。ご懇念ありがとうございました。

## 花まつりのご案内

4月2日(日) 13時30分より、本堂でお釈迦さまの誕生をお祝いする子ども集いの開催します。みんなの大好きなお菓子を用意して待っています。

花御堂の中にご安置されたお釈迦さまの誕生仏に、甘茶をかけてご誕生をお祝いしましょう。



## 消火訓練

2月24日、仏教婦人会役員勉強会の日に併せて、消火訓練を行いました。

仏婦役員だけでなく、住職・寺族・法務員に総代・仏士の有志30人が、安芸消防署坂出張所の4人の消防士の方から防火・防災・消火器の使用方法等について学び、実際に消火器の放水の実地練習をしました。コロナ禍で3年ぶりの消火訓練でした。



## 法座案内

春季永代経法座  
 四月 十八日(火)昼席より  
 二十日(木)朝席まで  
 \*日程が変更になりました

講師 三原市大和町 浄楽寺 栗原一乗師

宗祖降誕会  
 五月 二十日(土)昼席より  
 二十一日(日)昼席まで  
 講師 呉市吉浦東町 勝法寺 部谷一水師

朝席7:00~・昼席13:15~・夜席19:30

## 訂正

『西林寺だより』27号4面「寄付御札」のご芳名に誤植がありました。

(誤) 森川 珠江様↓(正) 森河 珠江様  
 (誤) 森川 大三郎様↓(正) 森河 大三郎様

## 編集後記

自己責任という四字熟語が多用されるようになって久しい。以前は「これとと思ったら」とんやつてみる。責任はとつてやる」といった雰囲気や社会や家庭の中にあつたのだが。コロナ対策のマスク着用が原則自己判断に委ねられた。行き過ぎた非難が起きないことを願うばかりである。

### 聞思録(もんしりく)

境内の桜が咲き始めました。この桜の花が咲くためには、根を張るための大地に、水や養分、太陽の恵みと空気も必要です。では、桜とは一体何を指すのでしょうか。枝の先から根つ子までと考えがちですが、根を張るための大地に水や養分、太陽の恵みや空気がないと存在できません。それらはすべて桜の一部です。更に散りゆく花びらも桜であり、その花びらや実は、大地に還り、桜の養分となったり、他のいのちへと引き継がれてゆくことでしょうか。

それらのすべてを「桜のいのち」と捉えるならば、「人のいのち」とは何を指すのでしょうか。私がここに存在しているのは、計り知れない因縁の賜物です。私の人生は両親の出会いより始まりますが、遡れば祖父母、更には曾祖父母の出会いへと繋がっています。私という存在は計り知れない因縁の集合体であり、その因縁によって人格も何もかも形成されてゆきます。

仏教は「父母未生以前の自己を知れ」と問いかけます。「父母未生以前の自己」、つまり私という人格が生まれる以前の何かしら(生まれてから死ぬまでの「生物学的いのち」とは異なる、他のあらゆるものと繋がり、因縁によって成り立つ「私のいのち」の深層に

宿る不可思議なる「いのち」が私となるのです。それは「無量寿なるいのち」、「いのちのふるさと」、「仏のいのち」等と表象できるものです。私という存在は、今の私の習気が成り立つ以前の「無量寿なるいのち」の願いのもとに生まれてきたのであり、両親という不思議な縁によって始まった、私という人間の人生は、後からの因縁が今の私という存在を成り立たせしめたのです。生まれようとして生まれてきたいのちの上に、後から私が誕生したのです。「私のいのち」は「私のいのち」であって「私のいのち」ではないのです。しかし、私たちはいつの間にか「このいのちは自分のもの」と「いのち」を私有化しています。

「今、いのちがあなたを生きている」という「杖のことば」は、奇異に感じられるかもしれませんが、「私のいのち」の本来性を教えるものです。「いのち」を私有化する生き方では、根つ子を切った浮草のような空過する(一生が空しく過ぎる)人生になってしまいます。仏法はいろんな表現で語られますが、その肝要は、この「無量寿なるいのち」との邂逅(出遇い)です。今ここで、この本来の「いのち」に目覚め、その「いのち」の願いに耳を傾けて、その「いのち」に帰ってゆくのです。それを浄土を目指して歩む人生といえます。

### 親鸞聖人御誕生850年(3) 立教開宗800年

慶讃法要がいよいよ始まりました。

- 第1期 3月29日(水) ～ 4月3日(月)
- 第2期 4月10日(月) ～ 4月15日(土)
- 第3期 4月24日(月) ～ 4月29日(土)
- 第4期 5月6日(土) ～ 5月11日(木)
- 第5期 5月16日(火) ～ 5月21日(日)
- 4月29日(土)・5月6日・7日(土・日)には、これまで仏教や浄土真宗に親しみのなかった人々も参加できる慶讃行事も予定されています。詳細は慶讃法要特設ページに掲載。

また、次の慶讃行事も開催されます。

  - ◇京都国立博物館 「親鸞展」
  - 3月25日(土) ～ 5月21日(日)
  - ◇龍谷ミュージアム特別展 「真宗と聖徳太子」
  - 4月1日(土) ～ 5月28日(日)
  - ◇京都南座 「若き日の親鸞」
  - 4月10日(月) ～ 4月29日(土)



### 仏教婦人会 あれこれ

#### 総会及び追弔法要のご案内

令和5年度総会を4月21日(金)に開催します。また、総会に先立って、昨年度にご往生されました会員の皆さまの追弔法要をお勤めいたします。万障繰り合わせてご参集ください。

#### 合同初参式のご案内

5月20日(土) 11時より、合同初参式を執り行います。初参式は、阿弥陀さまの尊前において「いのちの誕生」を仏祖に奉告し、その喜びを噛みしめ、親としての自覚を新たにする真宗門徒において大切な儀式です。万障繰り合わせてご参加ください。



#### ダーナ募金報告

皆さまよりお預かりしましたダーナ募金を、坂町社会福祉協議会及びワイワイハウス、安芸教区安芸北組仏教婦人会連盟、本願寺「子供たちの笑顔のために募金」に寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

### 仏教婦人会行事予定

- 毎月5日 理事会
- 毎月24日 役員勉強会
- 4月2日(日) 花まつり
- 4月21日(金) 総会・追弔法要
- 5月20日(土) 合同初参式

### 仏教壮年会 あれこれ

#### 煤払いとおみがき

12月28日に本堂内の一年の汚れを落とす「煤払い」を、また1月12日に御正忌報恩講前の「おみがき」を仏教婦人会と仏教壮年会の有志で行いました。



#### 除夜の鐘

除夜の鐘撞きと火の番のお世話をしました。コロナ禍で2年間、参拝者が減少していましたが、今年は多くの参加があり、大小150音以上の鐘の音が大晦日の夜空に鳴り響きました。



### 仏教壮年会行事予定

- 毎月10日 月例会(経典学習会)
- 4月2日(日) 総会
- 6月初旬 境内松の木剪定

### 西林寺みのり食堂のご案内

4月より9月までは午後5時開始ですので、お間違いないようにご参加ください。多くのいのちと皆さまに感謝し、大人も子どももみんなで楽しく食事をしましょう。



坊守さん



ご住職

#### ヨガ教室のご案内

ヨガは、リンパの流れを良くすることで血流を改善し免疫力を高めます。いっしょに健康を手に入れましょう。

今後の開催日

- 4月25日(火) 10時から11時30分
- 5月30日(火) 10時から11時30分
- 6月27日(火) 10時から11時30分